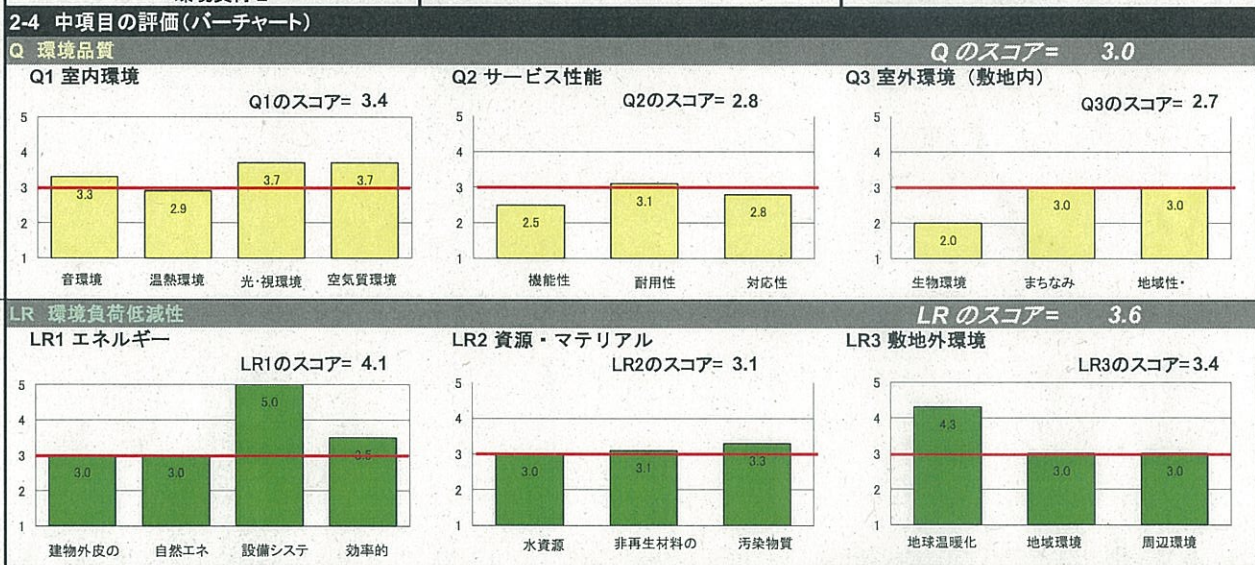
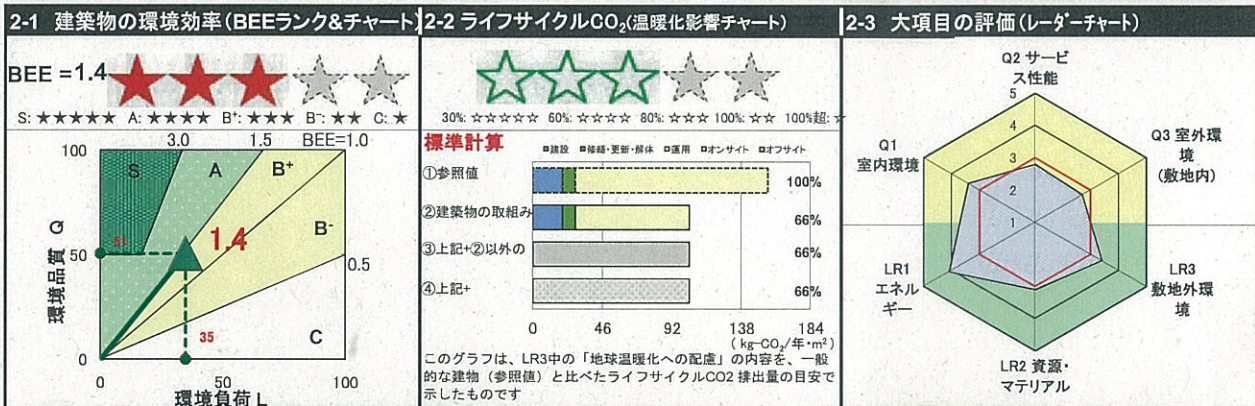


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	アルファスマート旗ヶ崎	階数	地上10階	
建設地	鳥取県米子市旗ヶ崎二丁目26番2	構造	RC造	
用途地域	工業地域、都市計画区域内、市街化	平均居住人員	140 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)	
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2019年9月 予定	評価の実施日	2018年5月11日	
敷地面積	1,824 m ²	作成者	(株)エネ・グリーン寺川幸子	
建築面積	501 m ²	確認日	2018年5月11日	
延床面積	3,942 m ²	確認者	(株)エネ・グリーン定森淳一	



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
高い遮音性能と断熱性能により、居住者の快適な生活環境した計画。また、省エネルギーに努めている。		特になし
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
界壁遮音性能、界床遮音性能に優れた計画。全面的にF☆☆☆☆を採用し、汚染物質発生の抑制に配慮している。住戸内開口を大きくとり、高い昼光率と高い自然換気性能を有する。	維持管理に配慮した計画。	色彩計画により周辺環境との調和に配慮。可能な限り、敷地内緑化に取り組んでいる。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明を採用し、高効率設備を導入。MEMSアグリゲータを導入し、居住者へ電力消費量を把握し節電を支援するエネルギー管理支援サービスを提供。	LG5工法およびGL工法の採用により躯体と比較的分別が容易な構造を採用。	ライフサイクルCO ₂ 排出率66%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される